

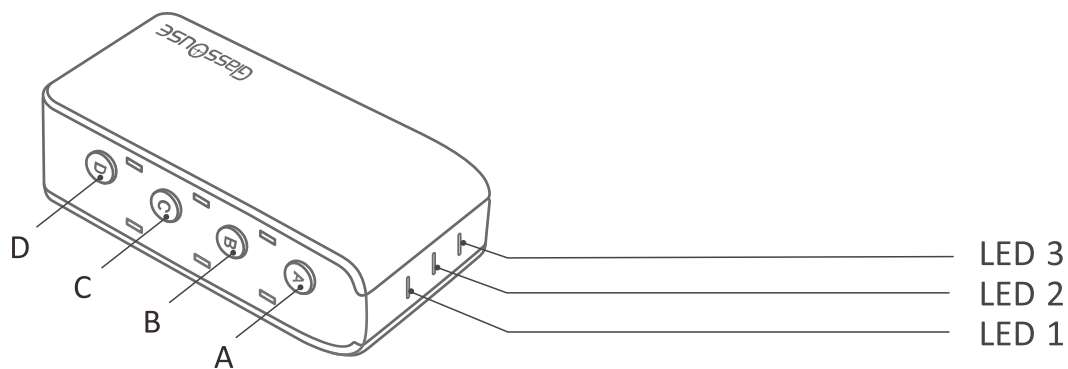
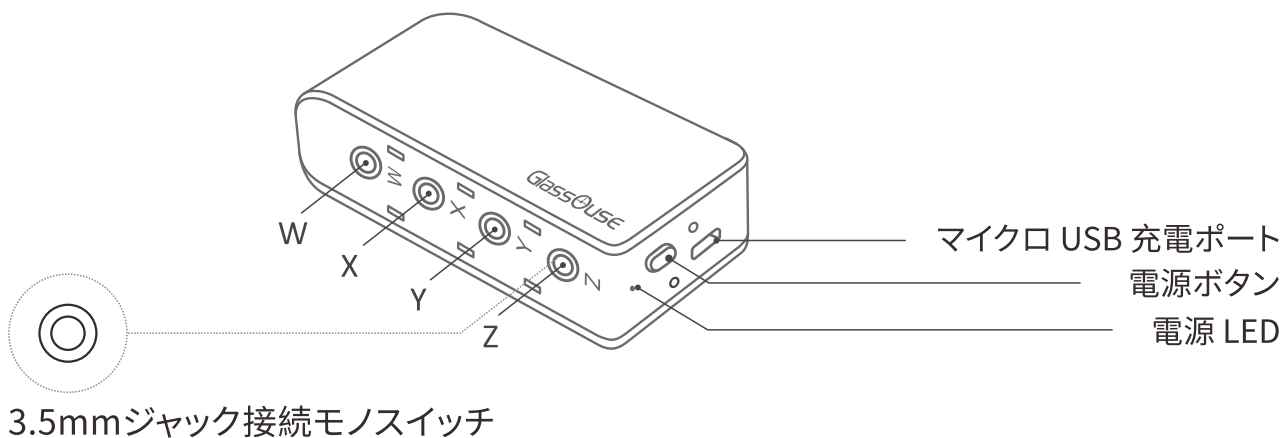
GlassOuse

Assistive Device

www.glassouse.com

GlassOuse Link
ユーザーマニュアル

デバイスの説明



コンポーネント	概要
電源ボタン	デバイスのスイッチオン/オフ
パワーLED	バッテリー/充電状況
A	異なるデバイスの切り替え
B	マウススイッチとジョイスティックの切り替え、またはジョイスティック、長押しでペアリング
C	マウス感度の変更

コンポーネント	概要
D	キャリブレーションとキーボードの表示
LED 1	デバイス1
LED 2	デバイス2
LED 3	デバイス3
W, X, Y, Z	モノラル/デュアルスイッチ用接続ポート
USB電源ポート	デバイスの充電

1. BT 4.0接続

GlassOuse LinkをBT 4.0でお使いのデバイス*に接続する方法は以下の通りです：

- 電源」ボタンを押します。その後LED 1が点滅します。
- Bボタンを3秒間押します。その後LED 1の点滅が速くなります。
- デバイスのペアオプションで "Axxx - M1 - GlassOuse Link "を検索し、リンクします。
- 接続されると、LED 1が青く点灯し続け、GlassOuse Linkがお使いのデバイスに接続されたことをお知らせします。

2. GlassOuse Linkを他のデバイスと接続する

- ボタン A を押して、他のデバイスに接続します。すると、LED 2が青色に点灯します。
- B ボタンを 3 秒間押し、デバイスの BT 4.0 画面にて「Axxx - M2 - GlassOuse Link」にペアリングし、2台目のデバイスをBT 4.0でGlassOuseに接続します。
- 接続されるとLED 2が点灯し続け、GlassOuse Linkとデバイス2が接続されたことを確認することができます。
- 同様に、3台目のデバイスとGlassOuse LinkをBT 4.0で接続することができます。

デバイスとは、GlassOuseを接続し、コントロールすることができる携帯電話、ノートパソコン、タブレット、スマート TV を指します。

3. 接続デバイスの切り替え

方法1:Aボタンを押すと、接続されたデバイスが切り替わります。デバイスに対応するLED(1-3)が点灯します。

方法2:Z - ポートに接続されたアシストスイッチを作動させます。

注意:GlassOuseを新しいデバイスに接続すると、以前接続していたデバイスでの動作が停止し、新しいデバイスに移行します。

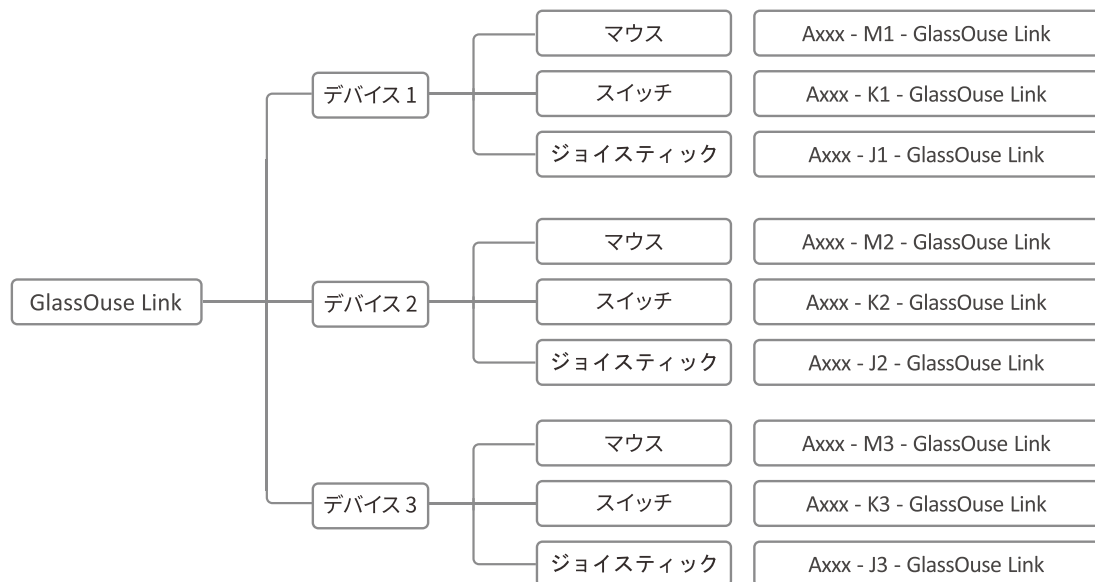
4. スイッチコントロールモードでの使用

- スイッチモードでは、デバイス内のスイッチコントロール (スイッチアクセス) またはデバイスと互換性のある他のスイッチコントロールソフトウェアを使用して、GlassOuse Linkを外部スイッチとして設定することができます。
- GlassOuse Linkに接続された外部のアシストスイッチには、GlassOuse Appを使用して異なるボタンを割り当てることができます。
- 画面にキーボードを表示/非表示するには、Yポートに接続されたアシストスイッチを起動します。

5. GLASSOUSE Linkをマウス／スイッチ／ジョイスティック機能として接続する場合

- GlassOuse Linkはマウス、スイッチ、ジョイスティックのアシストスイッチコントロールポートとして接続することができ、1つのデバイスに一度に任意の機能を接続することができます。各機能にはカラーコードが定義されています。

マウス	青
キーボード	赤
ジョイスティック	緑



- 同じデバイスの機能を変更するには、Bボタンを1回押すか（またはZポートに接続したアシストスイッチを使用）、Zポートに接続したアシストスイッチを使用します。希望する機能のLEDカラーの点滅が確認できます。
- Bボタンをもう一度3秒間長押しすると、選択したBT 4.0デバイスとのペアリングと接続が開始されます。

注意:

一度に1つのデバイスをどの機能にも接続できます。

6. Gスイッチの接続

- GlassOuse Linkは、外付けのアダプティブスイッチ用に4つの外部スイッチポートを備えています。
- すべてのポートがモノラル 3.5mm スイッチとステレオ(デュアル) 3.5mm スイッチに対応しています。1つのポートに異なるコマンドを持つ2つのスイッチを接続し、任意のアクティブ機能(マウス、スイッチ、ジョイスティック)を使用することができます。
- Z - ポートは、GlassOuse App を使用して設定できる「デバイスの切り替え」または「機能の切り替え」に使用されます。
- GlassOuse App を使用して、スイッチの機能を変更したり、フィジカルボタンを使用したりすることができます。

7. GlassOuse Link と GlassOuse PRO および GlassOuse V1.4 の併用について

- GlassOuse Link は、GlassOuse PRO (マウス、スイッチ、ジョイスティックモード) および GlassOuse V1.4 (マウスモードのみ) と同時に、同じペアデバイスで動作し、マルチアシストスイッチコントロールポートとして機能します。

注:1つのデバイスにつき通常3~4個のアクティブなBT 4.0接続が可能です。

- GlassOuse LinkとGlassOuse PROを一緒に使うには、両方のGlassOuseが同じデバイスに接続され、同じモードであり、アクティブであることを確認する必要があります。他のデバイスで使用する場合は、両方のGlassOuseを同時に新しいデバイスに切り替えてください。
- GlassOuse APPを使用して、GlassOuse Linkに接続されたアシストスイッチの機能を、ペアリングされたすべてのデバイスに指定してください。

8.電源

- 15秒以上操作しないとスタンバイ状態になり、節電モードに入ります。節電モードでは、すべてのインジケータランプが消灯します。スタンバイ状態から3分経過後、何も操作しなかった場合はスリープモードに入ります。スリープ解除するにはいずれかのボタンを押してください。
- 電池残量低下表示-電源LEDが赤色に点灯し、素早く点滅します。
- 充電中-電源ランプが赤色に点灯し、ゆっくりと点滅します。
- フル充電状態-電源LEDは常に赤色です。

9.リセット

(D + 電源ボタン)を3秒間長押しすると、リセットされます。

10.GlassOuseアプリ

- アプリがインストールされているデバイスにGlassOuse Linkを接続します。認証情報を使用してログインするか、「アカウントを作成」してください。
- アプリで接続したGlassOuse Linkを選択してください

10.1 外部アシストスイッチの設定

GlassOuse Linkで接続された各スイッチの機能を割り当てる

- 設定を開きます。次に、スイッチ設定を選択します。
- ポート > スイッチ1 または スイッチ2 を選択し、変更したいスイッチコマンドを選択します。
- 内部では、マウス、キーボード、ジョイスティックのコマンドを変更し、任意に設定することができます。

10.2 感度を変更する

マウス、キーボード、ジョイスティックの感度を調整することができます：

- アプリ内にある「設定」を開きます。
- 「感度設定」をクリックします。
- 感度を調整するデバイスを選択します
- マウス、キーボード、ジョイスティックの感度を調整します。

{注意：マウスの場合、X-Y軸を個別に調整できます}

10.3 省エネモード

このオプションをオンにすると、1回の充電でより長い時間使用できるため、GlassOuse Linkの電池を節約できます。

10.4 ファクトリー設定へのリセット

このオプションを選択すると、デバイスのファクトリー設定をリセットすることができます。